

# 入間川中だより

狭山市立入間川中学校  
令和3年3月18日号  
発行者 関根保子  
卒業式無事終了号

## 在校生の思いが伝わる卒業式でした



暖かな日差しに包まれ、第40回の卒業証書授与式が滞りなく終わりました。元気な73名の3年生が明るい笑顔で巣立っていきました。今年度は昨年を引き続き、在校生が参列できず、卒業していく先輩たちの姿を観ることができませんでした。

生徒会や部長が中心に準備した Graduation GAWA 中の行事も参観できず、残念な状況でした。しかし、3年生のために、清掃や準備を受け持つ1、2年生はそれぞれの持ち場で本当によく取り組んでくれました。

校舎内の行き届いた清掃、飾り付けを担当してくれた1年生、3年生とその保護者のために整然とした雰囲気のある会場を作り上げてくれた2年生、本当にありがとうございました。1、2年生の目立たないけどとても心のこもったもてなしに心より感謝いたします。

きっと来年は在校生みんなが参列でき、盛大な卒業式になるでしょう。新3年生は後輩から慕われ、心を込めて送ってもらえるような「素敵なお3年生」になってください。新2年生は1年生をリードして、3年生を支える「骨のある2年生」になってください。在校生の皆さん、本当に協力ありがとうございます！

### 卒業式 式辞 (前文省略、内容要約、一部省略)

・君たちのよいところをたくさん見つけました。その一つは、体育の授業では明るさや活発である良さが生かされ、毎時間の授業では活気があり本当に楽しいと当時の体育の先生方がいつもほめていたことを思い出します。もう一つ、一人一人が本当に優しい心を持ち合わせていることです。多くの人間が共に生活をしているのですから気持ちの行き違いや意見の対立はあるとしても、人と違った面をからかったり欠点を責めたり、傷つける誹謗中傷やいじめがないということです。得意な人が苦手な人をフォローする姿、苦手でもあきらめず最後まで取り組む姿をみんなが応援する様子など、授業や行事の場面でたくさん見つけることができました。私はそんな温かい気持ちの3年生が大好きですし、自慢の生徒でもあります。

・二年から三年になり、さあこれからというときにコロナウィルスの感染が拡大し始め、行事の縮小や中止となり、3年生としての姿を示す場面が失われてしまいましたが、できることの少しの可能性を見つけながら学校の中心になり下級生の手本として活躍する姿が印象的でした。行事でリーダーシップを発揮し、一、二年生を引っ張り、活気ある、良い雰囲気の入間川中学校を築き上げてくれました。そんな三年生に改めてお祝いとお礼の言葉を送ります。卒業おめでとう、そして良い学校を築いてくれてありがとう。

・これからの人生において、心に留め、忘れないでいてほしいこと

一つめは、夢や希望を持ち、どんな困難に直面しても、たくましく乗り越えて行ってください。

そして、これからの長い人生の中ではいいことばかりではなく、思い悩み、苦しいことや深い悲しみに陥ることもあるのだと想定しておきましょう。今日は皆さんの卒業を祝うおめでたい日ではありますが、敢えて暗い話をするをお許しください。私の夫は不治の病で、2年半の闘病の末、他界しました。3人の子どもは相談できる年齢ではなく、私は看病の辛さや絶望感が一気に溢れ、仕事への意欲を失っていました。そんな時、情けない姿の私を叱咤激励し、傍らでは見守り支えてくださった多くの方々のおかげで、私は今まで生きてこられました。辛く、苦しい出来事に遭遇した時、一人で抱え込み、解決の糸口が見つからずに行き詰ってしまうのはいけません。あなたたちのそばには必ず相談に乗り、アドバイスをし、または言葉や行動がなくても黙ってそっと寄り添ってしてくれる仲間や家族がいるはずですよ。その時はしっかりと思いを打ち明け、助けてもらいましょう。本当に苦しいときに助けてもらったときは、自分の中に強い感謝の気持ち湧きおこります。その思いは次に、悩み苦しんでいる誰かがいたら手を差し伸べようという優しい思いが自分の中に必ず生まれてきます。そんな優しさの連鎖の中で私たちは強く生きて行かれるのだと思います。かけがえのない命を大事にし、生かされていることへの感謝の思いを持ちつづけてほしいと願います。

二つめ、人としての大事なものを見失わないで生きていってください。

みなさんが社会で活躍するころには、今以上に科学や通信機器の開発が進み、今とは大きく変わった社会に

なっているのかと想像します。しかし、私たち人間が持ち合わせている、人としての大事なものはどんなロボットやAIにも負けることの無い「人間らしさ」ではないかと思えます。嬉しい、悲しいとか、怒りの感情表現だけでなく、我慢をしたり、人と折り合いをつけて気持ちのコントロールすること、怒りの感情を抑えて人を許す寛容さ、そしてその次は**自ら思い考えたことを実行していく能力**をこれからたくさん磨いていってほしいと願います。

・保護者のみなさま

この世に生を受けてから十五年、今日まで慈しみ愛情を注ぎ育てられた、お子様のご卒業おめでとうございます。しかし、日々の子どもの成長を嬉しく思うばかりでなく、今日に至るまでには様々なご苦労や、家族、または親子としてのドラマがあったことと思えます。生まれる前からのこと、生まれてからのこと、病気や、学校生活でのさまざまな不安や悩み、時には涙を流しながら夜遅くまで話し合ったこともあったのではないのでしょうか。

私は自分の経験を思い返しなが、順風満帆ではない人生の中、子を育てることの喜びや辛さが、自分を鍛えてくれて、今の自分があるのだと、**子どもに感謝する思い**を今更ながら感じています。**今日は十五歳の子どもを育てる親としての卒業式でもありますね。**これからも明るく元気なお父さんお母さんでいてください。

(以下後文省略)

1年生

次代を担う 1, 2 年生の様子紹介

2年生

先日の保護者会でもお話ししましたが、1年生は学習に向かう姿勢や学年で取組むことに対して、一人一人が協力していくことが大事なんだということが根付き始めています。1, 2 学期にあった友達同士の小さなトラブルも今は殆どなくなり、集団としての姿は頼もしく思えるようになりました。みんな、大きく成長しましたね。右は期末テストの朝イチ学習の取組状況です。真剣に自分の課題に取り組んでいる姿はとても凛々しく見えました。



左は、自主学習の取り組みです。廊下にある個別の課題プリントを各自が自主的に学習をすすめています。



教室内の整理整頓の為、ロッカーキラキラキャンペーンを始め、必要な物は持ち帰りを呼びかけ、ロッカーの中の整頓状況を保っています。

廊下の大きな掲示物は定期的に貼りかえられ、生徒たちの心に浸みこむメッセージを常に視野に入るよう、美しく作られ、掲示場所も工夫されてます。



そして、無言清掃がしっかり行えています。来年は先輩として新1年生の手本となり、学校全体で無言清掃ができるといいですね。

《4月の主な予定》

- \* 決定ではなく、大きく変更することがあります。予めご承知おきください。
- \* 正確なものは新年度に配布します。



- 7(水) 準備登校
- 8(木) 始業式・入学式、1年保護者会
- 9(金) 短縮3時間、教科書配布
- 12(月) 給食開始、4時間、入間地区数学テスト 1年知能テスト
- 13(火) 5時間 ③④身体測定、⑤生徒会：新入生オリエンテーション

- 14(水) 春休み明けテスト(全学年) ⑥避難訓練、専門委員会
- 15(木) 写真撮影、二者相談(～23(金))
- 19(月) 耳鼻科健診、仮入部①
- 20(火) 生徒朝会、2年保護者会、仮入部②
- 21(水) 1年心電図検査、3年保護者会
- 22(木) 仮入部③
- 23(金) 仮入部④
- 26(月) 入部届締切
- 27(火) 学校朝会
- 28(水) 1年保護者会、部活動保護者会
- 30(金) 眼科検診、専門委員会

